

**研究の名称:**

**日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築に関する  
研究**

研究責任者

種市 洋 職名 理事 (症例レジストリー委員会 担当)

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

2019年9月19日 作成 (第1.2版)

# 目次

1.	目的	1
2.	背景と研究計画の根拠	1
2.1.	背景	1
2.2.	研究の合理性の根拠	1
3.	登録対象者の選定方針	1
3.1.	適格基準	1
3.2.	除外基準	1
4.	研究の方法、期間	1
4.1.	方法	1
4.2.	期間	2
5.	調査項目・方法	2
5.1.	調査項目	2
5.2.	調査方法	3
6.	データの登録・管理方法	3
6.1.	データ登録	3
6.1.1.	データ登録体制	3
6.2.	登録データの自己点検	4
6.3.	登録データの修正・追加手順	4
6.4.	登録データの集積	4
7.	データの解析（統計解析を含む）	4
8.	インフォームド・コンセントを受ける手続	4
8.1.	登録対象者への説明	4
8.2.	同意	5
9.	代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続	5
9.1.	代諾者等の選定方針	5
9.2.	代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の説明、同意に関する事項	5
10.	インフォームド・コンセントを受けない場合の手続き（情報公開の手続き）	5
11.	トレーサビリティ	5
11.1.	データ登録機関での記録	5
11.2.	データセンターでの確認事項	5
12.	個人情報等の取扱い	6
12.1.	個人情報の利用目的	6
12.2.	利用方法（匿名化の方法）	6
12.3.	安全管理責任体制（個人情報の安全管理措置）	6
13.	データの保存・廃棄の方法	6
13.1.	保存	6
13.1.1.	データセンターでの保存	6
13.1.2.	データ登録機関での保存	7
13.2.	廃棄	7
13.2.1.	データセンターでの廃棄	7
13.2.2.	データ登録機関での廃棄	7

14.	研究対象者に生じる負担、予測されるリスク（起こりうる有害事象を含む）・利益、これらの総合的評価、負担・リスクを最小化する対策.....	7
14.1.	研究参加に伴って予測される利益と不利益の要約.....	7
15.	研究の資金源等、研究実施機関およびデータ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況.....	7
16.	知的財産.....	7
17.	研究に関する情報公開の方法.....	8
17.1.	研究計画の公開.....	8
18.	研究対象者等、その関係者からの相談等への対応.....	8
19.	研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合、その旨、その内容.....	8
20.	研究の実施に伴い、研究対象者の健康等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の取扱い.....	8
21.	研究内容、委託先の監督方法.....	8
22.	情報が同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性/他の研究機関に提供される可能性がある場合、その旨と同意を受ける時点において想定される内容.....	8
23.	本研究のデータ登録機関、あるいはそれ以外の研究機関への情報等の提供.....	8
24.	営利団体等への情報等の提供.....	9
25.	研究計画書の変更.....	9
26.	研究の実施体制.....	9
26.1.	研究実施機関の名称、研究責任者の氏名.....	9
26.2.	診療情報のデータ登録機関.....	10
26.3.	事務局および担当者の役割.....	10
26.4.	データセンター.....	10
26.5.	研究に関する問合せ窓口.....	10

## 1. 目的

本研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースの構築である。本研究で構築される大規模データベースの名称は、日本整形外科学会症例レジストリー（Japanese Orthopaedic Association National Registry (JOANR)）である。

## 2. 背景と研究計画の根拠

### 2.1. 背景

公益社団法人日本整形外科学会が対象としている運動器疾患（加齢性疾患、外傷、先天性疾患、感染、腫瘍など）は小児から高齢者まで幅広い国民が罹患し、国民の健康寿命を損なう主因の一つである。特に加齢により移動能力が低下し要介護のリスクがあるロコモティブシンドロームは推定患者数4700万人とされる。本領域での手術の件数は年間120万件を超えており、社会の高齢化の影響を受けて年々増加の一途であるが、全国規模の包括的なレジストリーが存在しないため全容が不明のままである。

### 2.2. 研究の合理性の根拠

大規模運動器疾患データベースを構築されることには以下のような意義がある。すなわち、1) 運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンスの構築、2) 専門医制度のための症例データベース、3) 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）試案の実態調査、製造販売後調査

（PMS）、新規医療技術の評価、重点的に対応すべき運動器疾患と手術法の提言など、さまざまな政策対応が可能などである。また、本領域では人工関節、骨固定材料など種々の体内埋込型インプラントを用いた手術が多く、その実施状況とアウトカムに関する情報は、国民健康向上の観点に加え、医療経済上も極めて重要と考えられる。

本研究を実施することの適否について倫理的、科学のおよび医学的妥当性の観点から日本整形外科学会倫理委員会が審査し、理事長による承認を得て実施される。

## 3. 登録対象者の選定方針

### 3.1. 適格基準

- (1) 運動器疾患に対して日本整形外科学会会員が所属する施設で実施された手術（別紙1記載）を受けた症例
- (2) 対象となる手術は、保険収載術式の変更等により適宜、変更する。

### 3.2. 除外基準

- (1) 文書ないし口頭説明によりデータ登録の説明を行ったが同意が得られなかった例
- (2) インフォームドコンセント取得困難例（オプトアウトを採択したもの）でデータ登録を拒否した例

## 4. 研究の方法、期間

### 4.1. 方法

インターネット上のレジストリシステムへの症例登録

## 4.2. 期間

日本整形外科学会倫理委員会および各データ登録機関の倫理委員会承認後より登録を開始し、登録期間は第1例目の登録から10年間とする。ただし、「25.研究計画書の変更(2)改訂」の手続きを経て、登録期間は延長できる。

## 5. 調査項目・方法

### 5.1. 調査項目

- (1) データベースは2階建て構造とし、以下に各階層別の調査項目を示す。
- (2) データベースの1階部分(日整会主導の調査項目): 患者ID(匿名化ID①:各データ登録機関のルールにより個人情報保護法に準拠し作成し、対応表で管理する。匿名化ID②:データ登録機関コード+ナンバリング)、年齢、性別、ハッシュ値①(患者氏名<読み>、性別、生年月日、その他の項目より作成→アウトカムとしての再手術時の患者突合に利用)、医療機関コード、疾患情報(標準病名、ICD-10コード、病名管理番号、病名変換用コード)、手術情報(Kコード、入院・外来別)、手術時間、麻酔時間、手術日、術者情報(日整会会員情報と連結)、看護師数、技師数、治療成績(術後30日におけるアウトカム「改善・不変・悪化・術後30日以内の再入院」)
- (3) データベースの2階部分(関連学会主導の調査項目)

#### I. 人工関節手術

- a) ハッシュ値②(患者の出身県、患者名<読み>の最初の一文字を加え作成する)
- b) 手術内容(THA、TKA/UKA/PFA、解剖学的TSA/リバーstype TSA)
- c) 手術概要:
  1. 初回手術:手術側、既往手術、手術診断名
  2. 再手術:初回手術年月日、初回手術施設名、初回手術診断名、手術側、手術の理由、手術の内容、抜去したインプラント情報
- d) 手術手技:アプローチ、大転子、最小侵襲手技、ナビゲーション・システム、セメント、セメント商品情報、抗生剤含有セメント、抗生剤情報、骨移植、生体活性材料の使用、生体活性材料商品情報、補強部品、補強部品商品情報
- e) 使用したコンポーネント(股臼側、インサート、大腿骨側、骨頭、スクリュー、その他)

#### II. 関節鏡視下手術

- a) 手術のプロファイル:術中のトラブル
- b) 部位/手術内容:手術部位(膝関節、肘関節、肩関節、手関節、足関節、その他の部位)
  1. 膝関節:実施した鏡視下手術(半月板切除術/縫合術、前十字靭帯再建術、後十字靭帯再建術、ACL,PCL以外の靭帯手術、複合靭帯再建術/修復術、軟骨修復術、滑膜切除術・デブリドマン)
  2. 肩関節:実施した鏡視下手術(腱板修復術、バンカート修復術、その他の関節唇手術、HAGL/関節包修復術、観血的関節授動術、デブリドマン、肩峰形成術、再鏡視)
  3. 足関節:実施した鏡視下手術(足関節前方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、足関節後方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、骨軟骨損傷に対する鏡視下手術または検査、鏡視下関節固定術、新鮮または陳旧性靭帯損傷に対する鏡視下手術または検査)
  4. 股関節:実施した鏡視下手術(股関節インピンジメント、股関節唇処置、白蓋緑領域のMAHORN分類、大腿骨頭靭帯、遊離体、白蓋形成不全の処置)
- c) 灌流液:使用した灌流液、灌流液の使用量、灌流方法
- d) 術中・術後合併症:手術器具の破損、手術での合併組織損傷、術後合併症

#### III. 上記以外の手術は順次、関連学会(日本脊椎インストゥルメンテーション学会・日本骨折治療学会・

日本骨関節感染症学会等) と協議の上、追加する。

## 5.2. 調査方法

診療録に記載された既存情報のみを登録し、このデータベース構築研究の実施を目的とした新規の情報は取得しない。

## 6. データの登録・管理方法

### 6.1. データ登録

- (1) 適格基準を満たした手術に関する情報をインターネット上のレジストリシステムに登録する。
- (2) データ登録者は登録に先立ち、e-ラーニングを受けなければならない。

#### 6.1.1. データ登録体制

- (1) データ登録機関ごとに既存情報の症例登録を行う。
- (2) データ登録機関の責任者と職務
  - ① データ登録機関の常勤医師 (日本整形外科学会員)
  - ② 「医長」
  - ③ 「医長」は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長であることを選択し、施設名を選択すると、トレーサビリティ情報の入力画面に遷移する。トレーサビリティ情報を入力し送信すると医長登録が完了する。
  - ④ 機関内データ登録者のアクセス資格等の管理を行う。
- (3) データ登録機関のデータ承認者と職務
  - ① データ登録機関の常勤医師 (日本整形外科学会員)
  - ② 「医長」または「医師」 (常勤医師)
  - ③ 「医師」 (常勤医師) は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長ではないことを選択し、施設名を選択後、施設メンバーとして申請を行う。施設メンバーとしての申請を受け取った医長が常勤医師として承認すると、常勤医師登録が完了する。
  - ④ 登録データの承認を行う。
- (4) データ登録機関のデータ登録者
  - ① データ登録機関の常勤または非常勤医師 (日本整形外科学会員)、あるいは医療情報担当者で、本研究の目的を理解し誠実かつ正確に入力を行える者。
  - ② 「医長」、「医師」、「データマネージャー」
  - ③ 「医師」 (非常勤医師) は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長ではないことを選択し、施設名を選択後、施設メンバーとして申請を行う。施設メンバーとしての申請を受け取った医長が非常勤医師として承認すると、非常勤医師登録が完了する。
  - ④ 「データマネージャー」は医長によってJOANRに招待される。招待メールを受領後、メールに記載されている承認画面より、姓名、職業、パスワードを入力し送信するとデータマネージャー登録が完了する。
  - ⑤ データ登録を行う。

## 6.2. 登録データの自己点検

データ登録者等は、レジストリシステムでの登録内容と原情報（診療録等）の整合性を確認し、登録データの正確性を確保しなければならない。

## 6.3. 登録データの修正・追加手順

データ登録者等は原情報（診療録、生データ等）の整合性を確認の上、登録データの修正や追加を正確に行う。

## 6.4. 登録データの集積

登録データは、情報の収集・分譲を行う機関（以下、データセンター）に集積および管理される。

## 7. データの解析(統計解析を含む)

データベース構築に必要となる手術時間、麻酔時間、術者情報等の単純集計作業等を行う。

## 8. インフォームド・コンセントを受ける手続

原則としてインフォームドコンセントを受けることとする。

### 8.1. 登録対象者への説明

データ登録者等は、登録前にデータ提供機関の承認を得た説明文書を対象者に渡し、以下の内容を説明する。

(説明文書記載事項)

- ①本研究の名称、研究実施についてデータ登録機関の長の許可を受けている旨
- ②データ登録機関、研究責任者
- ③研究の目的、意義
- ④研究の方法、期間
- ⑤登録対象者として選定された理由
- ⑥登録対象者に生じる負担並びに予測されるリスク、利益
- ⑦登録実施・継続に同意した場合も随時これを撤回できる旨
- ⑧登録実施・継続の不同意・同意撤回により登録対象者等が不利益な取扱いを受けない旨
- ⑨研究に関する情報公開の方法
- ⑩登録対象者等の求めに応じ他の登録対象者の個人情報等の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書、研究の方法に関する資料入手・閲覧方法
- ⑪個人情報等の取扱い（匿名化する場合はその方法を含む）
- ⑫情報の保存、廃棄の方法
- ⑬研究の資金源等、データ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況
- ⑭登録対象者等及びその関係者からの相談等への対応
- ⑮登録対象者等に経済的負担・謝礼がある場合の内容

⑩登録対象者から取得された情報について、登録対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供される可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

## 8.2. 同意

研究についての説明を行い、十分に考える時間を与え、研究対象者が内容をよく理解したことを確認した上で、データの登録について依頼する。データ登録機関では、研究対象者本人が参加に同意した場合、同意文書に研究対象者本人による署名を得るか、同意を得た旨を記録し保管する。なお、データセンターではデータ登録機関での同意取得状況等を確認する。(11.2.参照)

## 9. 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続

本人から同意を得る事が困難な場合は代諾者等から同意を得る事ができる。

### 9.1. 代諾者等の選定方針

代諾者等は、登録対象者の配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれら近親者に準ずると考えられる者（未成年者を除く。）とする。

### 9.2. 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の説明、同意に関する事項

説明内容は8.1.と同様とし、同意に関する方法は8.2.と同様とする。

## 10. インフォームド・コンセントを受けない場合の手続き(情報公開の手続き)

データ登録機関が既存情報をデータセンターに提供する際、研究対象者からインフォームド・コンセントを受けない場合（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(3)ア(ウ)、または第12の1(3)イの規程による）は、研究の目的を含む研究の実施について情報を公開し、研究対象者又は代諾者等が参加を拒否できる機会を保障する。日本整形外科学会倫理委員会で承認の得られた情報公開資料を日本整形外科学会ホームページ(<https://www.joa.or.jp>)ないしJOANRホームページ(<https://www.joanr.org>)に掲載することにより情報公開を行う。なお、データ登録機関においても倫理委員会等で承認の得られた情報公開資料を当該機関のホームページ、または、研究対象者等が確認できる場所への書面（ポスターなど）で掲示する。

## 11. トレーサビリティ

### 11.1. データ登録機関での記録

データ提供機関では、提供を行う情報に関する事項（研究課題、研究代表者、研究期間、提供する情報の項目、提供する情報取得の経緯、提供方法、提供先機関および責任者名、研究対象者の同意の取得状況、情報の提供に関する記録の作成・保管方法）の記録を作成し、インターネット上のレジストリーシステムに登録する。なお、記録は提供日から3年間保管する。

### 11.2. データセンターでの確認事項

データセンターは、データ登録機関での①研究対象者の同意の取得状況等、②提供を行った機関の名称



等、提供を行った機関による情報取得の経緯を確認する。なお、これらの記録は、データセンターでも共有し、提供後5年間保管する。

## 12. 個人情報等の取扱い

### 12.1. 個人情報の利用目的

対象手術の適応疾患、実施状況、効果、合併症等の正しい結果を得るために、取得した個人情報を適切に管理した上で利用する。

### 12.2. 利用方法(匿名化の方法)

登録された研究対象者の個人情報は、データ登録機関の施設内ルールに従いカルテ番号等を匿名化した上でさらに加工を施した研究対象者ID①と、当該機関の施設番号と登録連番で構成される匿名加工された研究対象者ID②の両方で管理する。

データ登録機関からデータセンターに登録する研究対象者ID①②のうち、ID①およびこれ以外の個人を特定しうる情報はデータ登録機関からデータセンターに開示しない。なお、研究対象者ID①の作成方法については、各データ登録機関内で厳重に管理し公表しない。また、データ登録機関では研究対象者ID①②と研究対象者の対応表を作成し、データ登録機関の長の責任で厳重に管理する。

### 12.3. 安全管理責任体制(個人情報の安全管理措置)

研究の実施に伴って取得された個人情報等についてはデータセンター(日本整形外科学会)が保有するものとして必要かつ適切な管理・監督下に置かれることを基本とする。漏えい、滅失又はき損の防止その他の安全管理のため、日本整形外科学会はリーズンホワイ株式会社(下記)に本登録システムの管理を委託している。リーズンホワイ株式会社は情報セキュリティの資格としてISO27017及びISO27018を取得している。サーバはAWSクラウドサービスを使用しており、部外者の入手等が出来ないように強固なセキュリティがかけられ、番地なども公開されていない。なお、リーズンホワイ株式会社による委託業務については、日本整形外科学会がアドバイザー契約を結ぶ株式会社日立製作所情報システム営業部の意見を聞き、日本整形外科学会が監督する。(21.参照)

記

リーズンホワイ株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目11-1 オランダヒルズ森タワー RoP 1201

TEL: 03-5530-8297 / 080-1760-0489

HP: [www.reasonwhy.jp/](http://www.reasonwhy.jp/)

## 13. データの保存・廃棄の方法

### 13.1. 保存

#### 13.1.1. データセンターでの保存

登録されたデータはデータセンター(日本整形外科学会)の責任下にAWSクラウドサービスを使用したサーバで保存する。保存期間は本研究終了(あるいは中止)後5年間とする。

### 13.1.2. データ登録機関での保存

データ登録機関では研究対象者 ID①と ID②の対応表を保存する。保存期間は本研究終了（あるいは中止）後5年間とする。

## 13.2. 廃棄

### 13.2.1. データセンターでの廃棄

登録されたデータはデータセンター（日本整形外科学会）の責任下に、保存期間終了後 AWS クラウドサービスを使用したサーバからのデータ消去で行う。

### 13.2.2. データ登録機関での廃棄

登録された研究対象者 ID①②および研究対象者の対応表は保存期間終了後、廃棄する。

## 14. 研究対象者に生じる負担、予測されるリスク(起こりうる有害事象を含む)・利益、これらの総合的評価、負担・リスクを最小化する対策

### 14.1. 研究参加に伴って予測される利益と不利益の要約

#### (1) 予測される利益

本研究で対象となる手術はいずれも適応が承認され保険適用され日常保険診療として行われ得る治療法である。また、研究対象者の診療費はすべて研究対象者の保険および研究対象者自己負担により支払われるため、日常診療に比して、研究対象者が本研究に参加することで得られる特別な診療上、経済上の利益はない。

#### (2) 予測される危険と不利益

本研究で対象となる手術はいずれも適応が承認され保険適用され日常保険診療として行われ得る治療法であるため、本研究に参加することによる特別な危険と不利益はない。

## 15. 研究の資金源等、研究実施機関およびデータ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況

本研究を実施する資金は日本整形外科学会、JOANRに参加する関連学会、および厚生労働省・臨床効果データベース整備事業補助金より提供される。また、対象となる手術の医療機器等の関係企業からデータセンターである日本整形外科学会ないしデータ登録機関への資金提供については、利益相反に関する指針に従って適切に開示される。

## 16. 知的財産

本研究により得られた結果等の知的財産権は、日本整形外科学会に帰属する。

## 17. 研究に関する情報公開の方法

### 17.1. 研究計画の公開

研究責任者は、研究に関する情報（研究計画書等）を日本整形外科学会ホームページ (<https://www.joa.or.jp>) およびJOANRホームページ (<https://www.joanr.org>) に公開する。

## 18. 研究対象者等、その関係者からの相談等への対応

研究全般に関する問合せ窓口（連絡先：日本整形外科学会事務局、リーズンホワイ株式会社、データベースの2階部分担当学会事務局）

プライバシーポリシーに関する問合せ窓口（連絡先：日本整形外科学会事務局）

## 19. 研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合、その旨、その内容

本研究で対象となる手術は日常保険診療として行われる治療法である。日常診療に比して、研究対象者が本研究に参加することによる特別な経済的負担や謝礼はない。

## 20. 研究の実施に伴い、研究対象者の健康等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の取扱い

データ登録機関のデータ登録者（担当医等）等を通して、研究対象者に連絡する。また、日本整形外科学会ホームページ (<https://www.joa.or.jp>) および JOANR ホームページ (<https://www.joanr.org>) に公開する。

## 21. 研究内容、委託先の監督方法

データベースのシステム構築、システムマネジメント、サーバ管理等は、日本整形外科学会を通じてリーズンホワイ株式会社に委託する。（12.3参照）日本整形外科学会は、委託業務の運営状況等について、委託先と情報を共有し、監督を行う。監督に際しては、株式会社日立製作所情報システム営業部から必要なアドバイスを受ける。

## 22. 情報が同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性／他の研究機関に提供する可能性がある場合、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

本研究において得られた情報等については、将来、他の研究機関が対象手術の治療効果や安全性を評価することを目的とした医学研究など同意取得の時点で特定されていない研究のため二次利用することがある。データの提供の可否については日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、適切と判断された場合はこれを提供する。なお、データセンターに登録・保管された情報には研究対象者等の個人を特定できる情報は含まれていない。

## 23. 本研究のデータ登録機関、あるいはそれ以外の研究機関への情報等の提供

保存された情報等は他の医学研究等への利用を目的に提供されることがある。データの提供の可否については日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、適切と判断された場合はこれを提供する。なお、データセンターに登録・保管された情報には研究対象者等の個人を特定できる情報は含まれていない。

## 24. 営利団体等への情報等の提供

- (1) 情報を他の営利団体、民間の機関（規制機関\*含む）に提供することがある
  - (2) 他の営利団体、民間の機関（規制機関\*含む）に提供する場合の目的
    - ・登録した医療材料に有害事象や不具合が発生し、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業および審査機関と共有するため
    - ・医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のため
  - (3) 行政あるいは法律等により必要と認められる場合
- \*規制機関とは独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）のような規制監督機関を指す。

## 25. 研究計画書の変更

研究計画書を変更する場合、研究責任者は、倫理委員会の審査を経て日本整形外科学会理事長の承認を得る。

研究計画書内容の変更を、改正・改訂の2種類に分けて取扱う。その他、研究計画書の変更に該当しない補足説明の追加をメモランダムとして区別する。

### (1) 改正 (Amendment)

研究対象者の危険を増大させる可能性のある、または主要調査項目に影響を及ぼす研究計画書の変更。各データ登録機関の承認を要する。以下の場合が該当する。

- ①研究対象者に対する負担を増大させる変更（採血、検査等の侵襲の増加）
- ②有効性・安全性の評価方法の変更

### (2) 改訂 (Revision)

研究対象者の危険を増大させる可能性がなく、かつ主要調査項目に影響を及ぼさない研究計画書の変更。各データ登録機関の承認を要する。以下の場合が該当する。

- ①研究対象者に対する負担を増大させない変更（検査時期の変更）
- ②対象となる疾患や術式の変更や追加
- ③研究実施期間の変更
- ③データ登録者の変更

### (3) メモランダム/覚え書き (Memorandum)

研究計画書内容の変更ではなく、文面の解釈上のバラツキを減らす、特に注意を喚起する等の目的で、研究責任者から関係者に配布する研究計画書の補足説明。

## 26. 研究の実施体制

### 26.1. 研究実施機関の名称、研究責任者の氏名

研究機関：公益社団法人 日本整形外科学会

研究責任者：種市 洋 職名：理事（症例レジストリー委員会 担当）

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷 2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

## 26.2. 診療情報のデータ登録機関

### (1) データ登録機関

○機関名を特定できる：機関名（責任者氏名）（別紙2記載）

### (2) データ登録機関の役割：既存情報の登録

### (3) 情報の登録に際し匿名化を行う

### (4) 匿名化を行う場合

匿名化を行う機関：各データ登録機関において研究対象者から取得した情報を施設内ルールに従いカルテ番号等を匿名化した上でさらに加工を施した研究対象者 ID①②をデータベースに登録する。登録された匿名化情報は更に医療機関コードと登録順の連番のみによる研究対象者 ID②がデータセンターに送付記録される。

### (5) データセンターではデータ登録機関でのインフォームド・コンセントの内容を確認する

## 26.3. 事務局および担当者の役割

### (1) 事務局：日本整形外科学会事務局（委託業者：リーズンホワイ株式会社）

### (2) 問い合わせ窓口

(ア) 全般：日本整形外科学会事務局

(イ) データベースの2階部分に特化した内容：岐阜大学整形外科（日本人工関節学会）、大阪大学大学院 医学系研究科 健康スポーツ科学（JOSKAS）

### (3) 研究計画書作成支援者：秋山治彦（症例レジストリー委員長）

### (4) 研究協力者（個人情報保護等）：宮田裕章（慶應義塾大学医学部医療政策・管理学）

### (5) 研究協力者（事務従事者等）：武内 翔（日本整形外科学会事務局）

### (6) 資料・データ等の保存・管理責任者：塩飽哲生（リーズンホワイ株式会社）

## 26.4. データセンター

①データ管理者：種市 洋（日本整形外科学会理事）

③データマネジメント従事者：塩飽哲生（リーズンホワイ株式会社）

④システム管理者：塩飽哲生（リーズンホワイ株式会社）

## 26.5. 研究に関する問合せ窓口

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

診療年月: H28年04月~H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示 (10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示) ※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為	
第2款 筋骨格系・四肢・体幹	K023	筋膜切離術、筋膜切開術	150009410	筋膜切離術	
	K023		150009510	筋膜切開術	
	K024		150009610	筋切離術	
	K025		150009710	股関節内転筋切離術	
	K026		150009810	股関節筋群切離術	
	K026-2		150308510	股関節周囲筋切離術(変形性股関節症)	
	K027		150009910	筋炎手術(膈嚥筋)	
	K027		150010010	筋炎手術(股筋)	
	K027		150010110	筋炎手術(大腿筋)	
	K027		150010210	筋炎手術(その他の筋)	
	K030	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術	150010910	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(肩)	
	K030		150010910	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(上腕)	
	K030		150011010	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(前腕)	
	K030		150011110	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(大腕)	
	K030		150011210	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(下腕)	
	K030		150011310	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(手)	
	K030		150011410	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(足)	
	K030		150308610	四肢・腕肘軟部腫瘍摘出術(腕肘)	
	K031		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術	150011510	四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(肩)
	K031			150011610	四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(上腕)
	K031	150011710		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(前腕)	
	K031	150011810		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(大腕)	
	K031	150011910		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(下腕)	
	K031	150012010		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(手)	
	K031	150012110		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(足)	
	K031	150308710		四肢・腕肘軟部悪性腫瘍手術(腕肘)	
	K033	筋移植術		150013110	筋移植術(指)
	K033			150272910	筋移植術(その他)
	K034	腱切離・切除術(関節鏡下)	150010410	腱切離・切除術(関節鏡下)(指)	
	K034		150288610	腱切離・切除術(関節鏡下)	
	K035	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む)	150010510	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む)(指)	
	K035		150288710	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む)	
	K035-2	腱清浄切除術	150300110	腱清浄切除術	
	K037		150012310	腱縫合術(指)	
	K037	腱縫合術	150012750	腱縫合術(切創等の創傷)	
	K037		150288910	腱縫合術	
	K037		150341150	腱縫合術(切創等の創傷)(6歳未満)	
	K037-2	アキレス腱断裂手術	150280950	アキレス腱断裂手術	
	K038		150013210	腱延長術(指)	
	K038	腱延長術	150289010	腱延長術	
	K039		150013510	腱移植術(人工腱形成術を含む)(その他)	
	K039	腱移植術	150273010	腱移植術(人工腱形成術を含む)(指)	
	K040		150013410	腱移植術(その他)	
	K040	腱移行術	150273110	腱移行術(指)	
	K040-2		150343610	指伸筋腱脱臼脱臼の修復術	
	K040-3	腓骨筋腱腱鞘形成術	150383610	腓骨筋腱腱鞘形成術	
	K042		150013710	骨穿孔術	
	K043	骨髄腔術	150013810	骨髄腔術(肩甲骨)	
	K043		150013910	骨髄腔術(上腕)	
	K043		150014010	骨髄腔術(大腕)	
	K043		150014110	骨髄腔術(前腕)	
	K043		150014310	骨髄腔術(下腕)	
	K043		150014310	骨髄腔術(鎖骨)	
	K043		150014410	骨髄腔術(鎖骨)	
	K043		150014510	骨髄腔術(手)	
	K043		150014610	骨髄腔術(足その他)	
	K043-2		骨関節結核膿孔摘出術	150014950	骨関節結核膿孔摘出術(大腕)
	K043-2	150015050		骨関節結核膿孔摘出術(前腕)	
	K043-2	150015150		骨関節結核膿孔摘出術(下腕)	
	K043-2	骨関節結核膿孔摘出術(足その他)	150015550	骨関節結核膿孔摘出術(足その他)	
	K043-3		骨髄炎手術	150015650	骨髄炎手術(骨髄炎手術)(肩甲骨)
	K043-3	150015750		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(上腕)	
	K043-3	150015850		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(大腕)	
	K043-3	150015950		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(前腕)	
	K043-3	150016050		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(下腕)	
	K043-3	150016150		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(鎖骨)	
	K043-3	150016250		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(鎖骨)	
	K043-3	150016350		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(手)	
	K043-3	150016450		骨髄炎手術(骨髄炎手術)(足その他)	
	K045	骨折線皮の網織刺入固定術		150018110	骨折線皮の網織刺入固定術(肩甲骨)
	K045		150018210	骨折線皮の網織刺入固定術(上腕)	
	K045		150018310	骨折線皮の網織刺入固定術(大腕)	
	K045		150018410	骨折線皮の網織刺入固定術(前腕)	
	K045		150018510	骨折線皮の網織刺入固定術(下腕)	
	K045		150018510	骨折線皮の網織刺入固定術(鎖骨)	
	K045		150018710	骨折線皮の網織刺入固定術(鎖骨)	
	K045		150018810	骨折線皮の網織刺入固定術(手)	
	K045		150018910	骨折線皮の網織刺入固定術(足)	
	K045		150289110	骨折線皮の網織刺入固定術(その他)	
	K046	骨折靭帯の手術	150019010	骨折靭帯の手術(肩甲骨)	
	K046		150019110	骨折靭帯の手術(上腕)	
	K046		150019210	骨折靭帯の手術(大腕)	
	K046		150019310	骨折靭帯の手術(前腕)	
	K046		150019410	骨折靭帯の手術(下腕)	
	K046		150019510	骨折靭帯の手術(鎖骨)	
	K046		150019510	骨折靭帯の手術(鎖骨)	
	K046		150019710	骨折靭帯の手術(手(舟状骨を除く))	
	K046		150019810	骨折靭帯の手術(足)	
	K046		150281110	骨折靭帯の手術(指)	
	K046	骨折靭帯の手術(その他)	150289210	骨折靭帯の手術(舟状骨)	
	K046		150294810	骨折靭帯の手術(舟状骨)	
	K046-2	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(肩甲骨)	150352010	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(肩甲骨)	
	K046-2		150352110	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(上腕)	
	K046-2		150352210	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(大腕)	
	K046-2		150352310	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(前腕)	
	K046-2		150352410	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(下腕)	
	K046-2		150352510	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(手)	
	K046-2		150352610	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(足)	
	K046-2		150352710	靭帯の修復固定術(インプラント周囲骨折)(指)	
	K049		骨部分切除術	150021410	骨部分切除術(肩甲骨)
K049	150021510			骨部分切除術(上腕)	
K049	150021610	骨部分切除術(大腕)			
K049	150021710	骨部分切除術(前腕)			
K049	150021810	骨部分切除術(下腕)			

診療年月: H29年04月~H29年03月 K

手術 入院 ※累計結果が10未満の場合は「-」で表示 (10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示) ※累計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、累計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K049		150021910	骨部分切除術(鎖骨)
	K049		150022010	骨部分切除術(腰骨)
	K049		150022110	骨部分切除術(手)
	K049		150022210	骨部分切除術(足)
	K049		150261310	骨部分切除術(指)
	K049		150289410	骨部分切除術(その他)
	K050	窩骨摘出術	150022510	窩骨摘出術(肩甲骨)
	K050		150022610	窩骨摘出術(上腕)
	K050		150022710	窩骨摘出術(大腿)
	K050		150022810	窩骨摘出術(前腕)
	K050		150022910	窩骨摘出術(下腕)
	K050		150023010	窩骨摘出術(鎖骨)
	K050		150023110	窩骨摘出術(膝蓋骨)
	K050		150023210	窩骨摘出術(手)
	K050		150023310	窩骨摘出術(足その他の)
	K051	骨全摘術	150022910	骨全摘術(鎖骨)
	K051		150024010	骨全摘術(腰骨)
	K051		150024110	骨全摘術(手)
	K051		150024210	骨全摘術(足その他)
	K051-2	中手骨又は中足骨摘除術(2本以上)	150024550	中手骨摘除術(2本以上)
	K051-2		150024650	中足骨摘除術(2本以上)
	K052	骨腫瘍切除術	150024710	骨腫瘍切除術(肩甲骨)
	K052		150024810	骨腫瘍切除術(上腕)
	K052		150024910	骨腫瘍切除術(大腿)
	K052		150025010	骨腫瘍切除術(前腕)
	K052		150025110	骨腫瘍切除術(下腕)
	K052		150025210	骨腫瘍切除術(鎖骨)
	K052		150025310	骨腫瘍切除術(膝蓋骨)
	K052		150025410	骨腫瘍切除術(手)
	K052		150025510	骨腫瘍切除術(足)
	K052		150261410	骨腫瘍切除術(指)
	K052		150289510	骨腫瘍切除術(その他)
	K052-2	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術	150025650	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(肩甲骨)
	K052-2		150025750	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(上腕)
	K052-2		150025850	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(大腿)
	K052-2		150025950	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(前腕)
	K052-2		150026050	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(下腕)
	K052-2		150026250	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(膝蓋骨)
	K052-2		150026350	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(手)
	K052-2		150026450	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(足)
	K052-2		150289550	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(指)
	K052-2		150289650	多発性軟骨肉外骨腫瘍摘出術(その他)
	K052-3	多発性骨腫瘍摘出術	150334410	多発性骨腫瘍摘出術(肩甲骨)
	K052-3		150334510	多発性骨腫瘍摘出術(上腕)
	K052-3		150334610	多発性骨腫瘍摘出術(大腿)
	K052-3		150334710	多発性骨腫瘍摘出術(前腕)
	K052-3		150334810	多発性骨腫瘍摘出術(下腕)
	K052-3		150335110	多発性骨腫瘍摘出術(手)
	K052-3		150335210	多発性骨腫瘍摘出術(足)
	K052-3		150335310	多発性骨腫瘍摘出術(指)
	K052-3		150335410	多発性骨腫瘍摘出術(その他)
	K053	骨悪性腫瘍手術	150025610	骨悪性腫瘍手術(肩甲骨)
	K053		150025610	骨悪性腫瘍手術(上腕)
	K053		150025710	骨悪性腫瘍手術(大腿)
	K053		150025810	骨悪性腫瘍手術(前腕)
	K053		150025910	骨悪性腫瘍手術(下腕)
	K053		150027010	骨悪性腫瘍手術(鎖骨)
	K053		150027110	骨悪性腫瘍手術(膝蓋骨)
	K053		150027210	骨悪性腫瘍手術(手)
	K053		150027310	骨悪性腫瘍手術(足その他)
	K054	骨切り術	150027510	骨切り術(肩甲骨)
	K054		150027610	骨切り術(上腕)
	K054		150027710	骨切り術(大腿)
	K054		150027810	骨切り術(前腕)
	K054		150027910	骨切り術(下腕)
	K054		150028010	骨切り術(鎖骨)
	K054		150028110	骨切り術(膝蓋骨)
	K054		150028210	骨切り術(手)
	K054		150028310	骨切り術(足)
	K054		150261510	骨切り術(指)
	K054		150289710	骨切り術(その他)
	K055-2	大腿骨頭回転骨切り術	150338810	大腿骨頭回転骨切り術
	K055-3	大腿骨近位部(転子間を含む)骨切り術	150308910	大腿骨近位部(転子間を含む)骨切り術
	K056	偽関節手術	150028610	偽関節手術(肩甲骨)
	K056		150028710	偽関節手術(上腕)
	K056		150028810	偽関節手術(大腿)
	K056		150028910	偽関節手術(前腕)
	K056		150029010	偽関節手術(下腕)
	K056		150029110	偽関節手術(鎖骨)
	K056		150029210	偽関節手術(膝蓋骨)
	K056		150029310	偽関節手術(手(舟状骨を除く))
	K056		150029410	偽関節手術(足)
	K056		150261710	偽関節手術(指)
	K056		150289810	偽関節手術(その他)
	K056		150309010	偽関節手術(手舟状骨)
	K056-2	難治性感染性偽関節手術(創外固定器)	150353010	難治性感染性偽関節手術(創外固定器)
	K057	変形治療骨折矯正手術	150028610	変形治療骨折矯正手術(肩甲骨)
	K057		150028710	変形治療骨折矯正手術(上腕)
	K057		150028810	変形治療骨折矯正手術(大腿)
	K057		150028910	変形治療骨折矯正手術(前腕)
	K057		150030010	変形治療骨折矯正手術(下腕)
	K057		150030110	変形治療骨折矯正手術(鎖骨)
	K057		150030310	変形治療骨折矯正手術(手)
	K057		150030410	変形治療骨折矯正手術(足)
	K057		150261810	変形治療骨折矯正手術(指)
	K057		150289910	変形治療骨折矯正手術(その他)
	K058	骨長調整手術	150031410	骨長調整手術(骨髄軟骨骨質抑制術)
	K058		150031610	骨長調整手術(骨髄摘術)
	K058		150031610	骨長調整手術(骨延長術)(指以外)
	K058		150294910	骨長調整手術(骨延長術)(指)
	K059	骨移植術	150031710	骨移植術(軟骨移植術を含む、同種骨移植、生体)
	K059		150295010	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)
	K059		150305950	骨移植術(移植用骨採取のみ、自家骨移植、顆粒状)
	K059		150306050	骨移植術(移植用骨採取のみ、自家骨移植、膜骨質)
	K059		150306150	骨移植術(移植用骨採取のみ、自家骨移植、その他)

診療年月: H28年04月~H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示 (10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示) ※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K059		150341700	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、生体、親突起)
	K059		150341850	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、生体、腸骨翼)
	K059		150341950	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、生体、その他)
	K059		150389450	骨移植術 (軟骨移植術を含む) (自家培養軟骨移植術)
	K059		150389710	骨移植術 (軟骨移植術を含む、同種骨移植、非生体、特殊)
	K059		150389810	骨移植術 (軟骨移植術を含む、同種骨移植、非生体、その他)
	K059		150389950	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、その他、親突起)
	K059		150394050	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、その他、腸骨翼)
	K059		150384150	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、その他)
	K059		150392050	骨移植術 (自家骨又は非生体同種骨移植と人工骨移植の併施、特殊)
	K059		150392150	骨移植術 (自家骨又は非生体同種骨移植と人工骨移植の併施、その他)
	K059		150392250	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、特殊、親突起)
	K059		150392450	骨移植術 (移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、特殊、その他)
	K059-2	関節鏡下自家骨軟骨移植術	150353110	関節鏡下自家骨軟骨移植術
	K060	関節切開術	150031910	関節切開術 (肩)
	K060		150032010	関節切開術 (股)
	K060		150032110	関節切開術 (膝)
	K060		150032210	関節切開術 (胸鎖)
	K060		150032310	関節切開術 (肘)
	K060		150032410	関節切開術 (手)
	K060		150032510	関節切開術 (足)
	K060		150032610	関節切開術 (肩鎖)
	K060		150032710	関節切開術 (指)
	K060-2	肩関節周囲炎沈着石灰化摘出術	150032850	肩関節周囲炎沈着石灰化摘出術
	K060-3	化膿性又は結核性関節炎摘除術	150052850	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (肩)
	K060-3		150052950	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (股)
	K060-3		150053050	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (膝)
	K060-3		150053150	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (肘)
	K060-3		150053250	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (手)
	K060-3		150053350	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (足)
	K060-3		150053450	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (指)
	K060-3		150039110	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (胸鎖)
	K060-3		150039210	化膿性又は結核性関節炎摘除術 (肩鎖)
	K063	関節脱臼脱臼血腫の修復術	150035210	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (肩)
	K063		150035310	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (股)
	K063		150035410	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (膝)
	K063		150035510	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (胸鎖)
	K063		150035610	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (肘)
	K063		150035710	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (手)
	K063		150035810	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (足)
	K063		150035910	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (肩鎖)
	K063		150036010	関節脱臼脱臼血腫の修復術 (胸鎖)
	K064	先天性脱臼関節脱臼脱臼血腫の修復術	150038110	先天性脱臼関節脱臼脱臼血腫の修復術
	K066	関節滑膜切除術	150037110	関節滑膜切除術 (肩)
	K066		150037210	関節滑膜切除術 (股)
	K066		150037310	関節滑膜切除術 (膝)
	K066		150037410	関節滑膜切除術 (胸鎖)
	K066		150037510	関節滑膜切除術 (肘)
	K066		150037610	関節滑膜切除術 (手)
	K066		150037710	関節滑膜切除術 (足)
	K066		150037810	関節滑膜切除術 (肩鎖)
	K066		150037910	関節滑膜切除術 (指)
	K066-2	関節鏡下関節滑膜切除術	150010210	関節鏡下関節滑膜切除術 (肩)
	K066-2		150010310	関節鏡下関節滑膜切除術 (股)
	K066-2		150010410	関節鏡下関節滑膜切除術 (膝)
	K066-2		150010510	関節鏡下関節滑膜切除術 (胸鎖)
	K066-2		150010610	関節鏡下関節滑膜切除術 (肘)
	K066-2		150010710	関節鏡下関節滑膜切除術 (手)
	K066-2		150010810	関節鏡下関節滑膜切除術 (足)
	K066-2		150010910	関節鏡下関節滑膜切除術 (肩鎖)
	K066-2		150011010	関節鏡下関節滑膜切除術 (指)
	K066-3	滑液膜摘出術	150028150	滑液膜摘出術 (肩)
	K066-3		150028250	滑液膜摘出術 (股)
	K066-3		150028350	滑液膜摘出術 (膝)
	K066-3		150028450	滑液膜摘出術 (胸鎖)
	K066-3		150028550	滑液膜摘出術 (肘)
	K066-3		150028650	滑液膜摘出術 (手)
	K066-3		150028750	滑液膜摘出術 (足)
	K066-3		150028850	滑液膜摘出術 (肩鎖)
	K066-3		150028950	滑液膜摘出術 (指)
	K066-4	関節鏡下滑液膜摘出術	150011110	関節鏡下滑液膜摘出術 (肩)
	K066-5		150011210	関節鏡下滑液膜摘出術 (股)
	K066-6		150011310	関節鏡下滑液膜摘出術 (膝)
	K066-7		150011510	関節鏡下滑液膜摘出術 (肘)
	K066-8		150011610	関節鏡下滑液膜摘出術 (手)
	K066-9		150011710	関節鏡下滑液膜摘出術 (足)
	K066-10		150011810	関節鏡下滑液膜摘出術 (肩鎖)
	K066-11		150011910	関節鏡下滑液膜摘出術 (指)
	K066-5	膿瘍滑液膜摘出術	150038050	膿瘍滑液膜摘出術
	K066-6	関節鏡下膿瘍滑液膜摘出術	150012010	関節鏡下膿瘍滑液膜摘出術
	K066-7	掌指関節滑膜摘出術	150039050	掌指関節滑膜摘出術
	K066-8	関節鏡下掌指関節滑膜摘出術	150012110	関節鏡下掌指関節滑膜摘出術
	K067	関節鏡摘出手術	150039110	関節鏡摘出手術 (肩)
	K067		150039210	関節鏡摘出手術 (股)
	K067		150039310	関節鏡摘出手術 (膝)
	K067		150039410	関節鏡摘出手術 (肘)
	K067		150039510	関節鏡摘出手術 (手)
	K067		150039610	関節鏡摘出手術 (足)
	K067		150039710	関節鏡摘出手術 (指)
	K067-2	関節鏡下関節鏡摘出手術	150012210	関節鏡下関節鏡摘出手術 (肩)
	K067-2		150012310	関節鏡下関節鏡摘出手術 (股)
	K067-2		150012410	関節鏡下関節鏡摘出手術 (膝)
	K067-2		150012510	関節鏡下関節鏡摘出手術 (肘)
	K067-2		150012710	関節鏡下関節鏡摘出手術 (手)
	K067-2		150012810	関節鏡下関節鏡摘出手術 (足)
	K067-2		150013010	関節鏡下関節鏡摘出手術 (指)
	K068	半月板切除術	150040810	半月板切除術
	K068-2	関節鏡下半月板切除術	150013110	関節鏡下半月板切除術
	K069	半月板縫合術	150021910	半月板縫合術
	K069-2	関節鏡下半月板縫合術	150020510	関節鏡下半月板縫合術
	K069-3	関節鏡下半月板縫合術	150013210	関節鏡下半月板縫合術
	K072	関節切開術	150041710	関節切開術 (肩)
	K072		150041810	関節切開術 (股)
	K072		150041910	関節切開術 (膝)
	K072		150042010	関節切開術 (胸鎖)



診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「.」で表示 (10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「.」で表示) ※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報を表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K072		15004210	関節切除術(肘)
	K072		15004220	関節切除術(手)
	K072		15004230	関節切除術(足)
	K072		15004240	関節切除術(肩鎖)
	K072		15004250	関節切除術(指)
	K073	関節内骨折脱臼の手術	15004260	関節内骨折脱臼の手術(肩)
	K073		15004270	関節内骨折脱臼の手術(股)
	K073		15004280	関節内骨折脱臼の手術(膝)
	K073		15004290	関節内骨折脱臼の手術(胸鎖)
	K073		15004300	関節内骨折脱臼の手術(肘)
	K073		15004310	関節内骨折脱臼の手術(手)
	K073		15004320	関節内骨折脱臼の手術(足)
	K073		15004330	関節内骨折脱臼の手術(肩鎖)
	K073		15004340	関節内骨折脱臼の手術(指)
	K073-2	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術	15035320	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(肩)
	K073-2		15035330	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(股)
	K073-2		15035340	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(膝)
	K073-2		15035350	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(肘)
	K073-2		15035360	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(手)
	K073-2		15035370	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(足)
	K073-2		15035380	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(肩鎖)
	K073-2		15035390	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(指)
	K073-2		15035400	関節鏡下関節内骨折脱臼の手術(その他の脱臼)
	K074	靭帯断裂縫合術	15004350	靭帯断裂縫合術(十字靭帯)
	K074		15004360	靭帯断裂縫合術(膝関節靭帯)
	K074		15004370	靭帯断裂縫合術(指)
	K074		15029000	靭帯断裂縫合術(その他の靭帯)
	K074-2	関節鏡下靭帯断裂縫合術	15031330	関節鏡下靭帯断裂縫合術(十字靭帯)
	K074-2		15031340	関節鏡下靭帯断裂縫合術(膝関節靭帯)
	K074-2		15031350	関節鏡下靭帯断裂縫合術(指)
	K074-2		15031360	関節鏡下靭帯断裂縫合術(その他の靭帯)
	K076	親血の関節授動術	15004520	親血の関節授動術(肩)
	K076		15004530	親血の関節授動術(股)
	K076		15004540	親血の関節授動術(膝)
	K076		15004550	親血の関節授動術(肘)
	K076		15004560	親血の関節授動術(手)
	K076		15004570	親血の関節授動術(足)
	K076		15004580	親血の関節授動術(肩鎖)
	K076		15004590	親血の関節授動術(指)
	K076		15004600	親血の関節授動術(その他の脱臼)
	K077	親血の関節制動術	15004610	親血の関節制動術(肩)
	K078		15004620	親血の関節制動術(股)
	K078		15004630	親血の関節制動術(膝)
	K080		15004640	親血の関節制動術(肘)
	K081		15004650	親血の関節制動術(手)
	K082		15004660	親血の関節制動術(足)
	K083		15004670	親血の関節制動術(肩鎖)
	K084		15004680	親血の関節制動術(指)
	K085		15004690	親血の関節制動術(その他の脱臼)
	K078	親血の関節固定術	15004700	親血の関節固定術(肩)
	K078		15004710	親血の関節固定術(股)
	K078		15004720	親血の関節固定術(膝)
	K078		15004730	親血の関節固定術(肘)
	K078		15004740	親血の関節固定術(手)
	K078		15004750	親血の関節固定術(足)
	K078		15004760	親血の関節固定術(肩鎖)
	K078		15004770	親血の関節固定術(指)
	K078		15004780	親血の関節固定術(その他の脱臼)
	K079	靭帯断裂形成手術	15004790	靭帯断裂形成手術(十字靭帯)
	K079		15004800	靭帯断裂形成手術(膝関節靭帯)
	K079		15004810	靭帯断裂形成手術(指)
	K079		15029020	靭帯断裂形成手術(その他の靭帯)
	K079-2	関節鏡下靭帯断裂形成手術	15031370	関節鏡下靭帯断裂形成手術(十字靭帯)
	K079-2		15031380	関節鏡下靭帯断裂形成手術(膝関節靭帯)
	K079-2		15031390	関節鏡下靭帯断裂形成手術(指)
	K079-2		15031400	関節鏡下靭帯断裂形成手術(その他の靭帯)
	K080	関節形成手術	15004820	関節形成手術(肩)
	K080		15004830	関節形成手術(股)
	K080		15004840	関節形成手術(膝)
	K080		15004850	関節形成手術(肘)
	K080		15004860	関節形成手術(手)
	K080		15004870	関節形成手術(足)
	K080		15004880	関節形成手術(肩鎖)
	K080		15004890	関節形成手術(指)
	K080		15004900	関節形成手術(その他の脱臼)
	K080-2	内反足手術	15004920	内反足手術
	K080-3	脛腓板断裂手術	15034370	脛腓板断裂手術(簡単)
	K080-3		15035420	脛腓板断裂手術(複雑)
	K080-4	関節鏡下脛腓板断裂手術	15034380	関節鏡下脛腓板断裂手術(簡単)
	K080-4		15035430	関節鏡下脛腓板断裂手術(複雑)
	K080-5	関節鏡下脛腓板断裂形成術	15038420	関節鏡下脛腓板断裂形成術(靭帯断裂を伴う)
	K080-5		15038430	関節鏡下脛腓板断裂形成術(靭帯断裂を伴わない)
	K080-6	関節鏡下股関節形成術	15038440	関節鏡下股関節形成術
	K081	人工骨頭挿入術	15004940	人工骨頭挿入術(肩)
	K081		15004950	人工骨頭挿入術(股)
	K081		15004960	人工骨頭挿入術(肘)
	K081		15004970	人工骨頭挿入術(手)
	K081		15005000	人工骨頭挿入術(足)
	K081		15005020	人工骨頭挿入術(指)
	K082	人工関節置換術	15005030	人工関節置換術(肩)
	K082		15005040	人工関節置換術(股)
	K082		15005050	人工関節置換術(膝)
	K082		15005070	人工関節置換術(肘)
	K082		15005080	人工関節置換術(手)
	K082		15005090	人工関節置換術(足)
	K082		15005100	人工関節置換術(指)
	K082		15005110	人工関節置換術(その他の脱臼)
	K082-2	人工関節接合術	15030020	人工関節接合術(肩)
	K082-2		15030030	人工関節接合術(股)
	K082-2		15030040	人工関節接合術(膝)
	K082-2		15030060	人工関節接合術(肘)
	K082-2		15030080	人工関節接合術(手)
	K082-2		15030100	人工関節接合術(足)
	K082-2		15030110	人工関節接合術(指)
	K082-3	人工関節再置換術	15025590	人工関節再置換術(肩)
	K082-3		15025600	人工関節再置換術(股)

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示。

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K082-3		150256110	人工関節置換術（膝）
	K082-3		150256310	人工関節置換術（肘）
	K082-3		150256510	人工関節置換術（肩）
	K082-3		150256710	人工関節置換術（指）
	K084	四肢切断術	150051210	四肢切断術（肩甲骨）
	K084		150051310	四肢切断術（上肢）
	K084		150051410	四肢切断術（前腕）
	K084		150051510	四肢切断術（手）
	K084		150051610	四肢切断術（大腿）
	K084		150051710	四肢切断術（下腿）
	K084		150051810	四肢切断術（足）
	K084		150051910	四肢切断術（指）
	K084-2	肩甲骨離断術	150052050	肩甲骨離断術
	K085	四肢関節離断術	150052110	四肢関節離断術（肩）
	K085		150052210	四肢関節離断術（肘）
	K085		150052310	四肢関節離断術（膝）
	K085		150052510	四肢関節離断術（手）
	K085		150052610	四肢関節離断術（足）
	K085		150052710	四肢関節離断術（指）
	K085	断端形成術（軟部形成のみ）	150053510	断端形成術（軟部形成のみ）（指）
	K085		150053610	断端形成術（軟部形成のみ）（その他）
	K087	断端形成術（骨形成を要する）	150053710	断端形成術（骨形成を要する）（指）
	K087		150053810	断端形成術（骨形成を要する）（その他）
	K088	切断四肢再接合術	150053910	切断四肢再接合術（四肢）
	K088		150054010	切断四肢再接合術（指）
	K093	手根管開放手術	150055110	手根管開放手術
	K093-2	関節鏡下手根管開放手術	150314110	関節鏡下手根管開放手術
	K094	足三趾関節固定（ランプリヌディ）手術	150055410	足三趾関節固定（ランプリヌディ）手術
	K096	手掌、足底腱膜切離・切除術	150354510	手掌、足底腱膜切離・切除術（鏡視下）
	K096		150354610	手掌、足底腱膜切離・切除術（その他）
	K097	手掌、足底腱膜摘出術	150055710	手掌腱膜摘出術
	K097		150055810	足底腱膜摘出術
	K098	手関節筋腱縫合術	150055910	手関節筋腱縫合術
	K099	指関節筋腱縫合術	150056010	指関節筋腱縫合術
	K099-2	デュブイトレン拘縮手術	150280710	デュブイトレン拘縮手術（1指）
	K099-2		150280810	デュブイトレン拘縮手術（2指から3指）
	K099-2		150280910	デュブイトレン拘縮手術（4指以上）
	K100	多指症手術	150056210	多指症手術（軟部形成のみ）
	K100		150056310	多指症手術（骨関節、膜の形成を要する）
	K101	合指症手術	150056510	合指症手術（軟部形成のみ）
	K101		150056610	合指症手術（骨関節、膜の形成を要する）
	K101-2	指癒着症手術	150056810	指癒着症手術（軟部形成のみ）
	K101-2		150056910	指癒着症手術（骨関節、膜の形成を要する）
	K102	巨指症手術	150057110	巨指症手術（軟部形成のみ）
	K102		150057210	巨指症手術（骨関節、膜の形成を要する）
	K103	風指症手術、斜指症手術	150057410	風指症手術（軟部形成のみ）
	K103		150057510	風指症手術（骨関節、膜の形成を要する）
	K103		150057710	斜指症手術（軟部形成のみ）
	K103		150057910	斜指症手術（骨関節、膜の形成を要する）
	K105	裂手、裂足手術	150058010	裂手手術
	K105		150058110	裂足手術
	K106	母指化手術	150058210	母指化手術
	K107	指移植手術	150058310	指移植手術
	K108	母指対立再建術	150058410	母指対立再建術
	K109	神経血管神経付植皮術（手、足）	150059510	神経血管神経付植皮術（手、足）
	K110	第四指短縮矯正手術	150059610	第四指短縮矯正手術
	K110-2	第一指対反症矯正手術	150059710	第一指対反症矯正手術
	K112	踵骨遠端骨切離術	150059810	踵骨遠端骨切離術
	K113	踵骨遠端骨切離術	150059910	踵骨遠端骨切離術
	K116	脊椎、骨盤骨腫瘍手術	150059310	脊椎骨腫瘍手術
	K116		150059410	骨盤骨腫瘍手術
	K118	脊椎、骨盤臼臼膿血の手術	150059810	脊椎、骨盤臼臼膿血の手術
	K119	仙腸関節臼臼膿血の手術	150060210	仙腸関節臼臼膿血の手術
	K120	恥骨結合離開膿血の手術	150060310	恥骨結合離開膿血の手術
	K124	腸骨翼骨折膿血の手術	150060810	腸骨翼骨折膿血の手術
	K124-2	寛骨臼骨折膿血の手術	150384510	寛骨臼骨折膿血の手術
	K125	骨盤骨折膿血の手術（腸骨翼及び寛骨臼骨折膿血の手術を除く）	150060910	骨盤骨折膿血の手術（腸骨翼及び寛骨臼骨折膿血の手術を除く）
	K126-2	自家培養軟骨組織移植術	150369550	自家培養軟骨組織移植術
	K131-2	内視鏡下椎弓切離術	150314210	内視鏡下椎弓切離術
	K133	靱帯帯骨化産手術	150062910	靱帯帯骨化産手術
	K134	椎間板摘出術	150063110	椎間板摘出術（前方摘出術）
	K135		150063210	椎間板摘出術（後方摘出術）
	K136		150063310	椎間板摘出術（側方摘出術）
	K137		150273310	椎間板摘出術（経皮的経椎間板摘出術）
	K134-2	内視鏡下椎間板摘出（切除）術	150314310	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（前方摘出術）
	K134-2		150314410	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）
	K135	脊椎、骨盤腫瘍切除術	150063710	脊椎腫瘍切除術
	K135		150063810	骨盤腫瘍切除術
	K136	脊椎、骨盤悪性腫瘍手術	150063910	脊椎悪性腫瘍手術
	K136		150064010	骨盤悪性腫瘍手術
	K136-2	腰脊神経全摘術	150354810	腰脊神経全摘術
	K137	骨盤切離術	150084210	骨盤切離術
	K138	脊椎破裂手術	150084410	脊椎破裂手術（神経処置を伴う）
	K138		150084510	脊椎破裂手術（その他）
	K139	脊椎骨切り術	150084610	脊椎骨切り術
	K140	骨盤骨切り術	150084710	骨盤骨切り術
	K141	臼蓋形成手術	150084810	臼蓋形成手術
	K141-2	寛骨臼移植術	150314510	寛骨臼移植術
	K141-3	脊椎動脈	150354910	脊椎動脈
	K142	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術	150072950	骨形成的片側椎弓切離術と髄核摘出術
	K142		150282510	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術（前方椎体固定）
	K142		150282610	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術（後方又は後側方固定）
	K142		150314610	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術（椎体固定）
	K142		150314710	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術（前方後方同時固定）
	K142		150355010	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術（椎弓切離）
	K142		150355110	脊椎固定術、椎弓切離術、椎弓形成術（椎弓形成）
	K142-2	脊椎側彎症手術	150282750	脊椎側彎症手術（固定術）
	K142-2		150343810	脊椎側彎症手術（矯正術）（初回挿入）
	K142-2		150344010	脊椎側彎症手術（矯正術）（交換術）
	K142-2		150344110	脊椎側彎症手術（矯正術）（伸展術）
	K142-2		150344250	脊椎側彎症手術（矯正術）（交換術）（胸郭変形矯正用材料使用）
	K142-3	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）	150314810	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）
	K142-4	経皮的椎体形成術	150355210	経皮的椎体形成術
	K143	仙腸関節固定術	150066110	仙腸関節固定術
	K144	体外式脊椎固定術	150243210	体外式脊椎固定術

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類 コード	分類名称	診療行為 コード	診療行為
第3款 神経系・頭蓋	K182	神経縫合術	150072310	神経縫合術（その他）
	K182		150273510	神経縫合術（指）
	K182-3	神経再生誘導術	150369650	神経再生誘導術
	K188	神経剝離術	150073110	神経剝離術（その他）
	K191	脊髄神経摘出術	150073210	脊髄神経摘出術（頸外）
	K191		150073310	脊髄神経摘出術（頸内）
	K192	脊髄血管腫摘出術	150073410	脊髄血管腫摘出術
	K193	神経腫切除術	150073510	神経腫切除術（その他）
	K193		150273710	神経腫切除術（指）
	K197	神経移行術	150075810	神経移行術
	x			